

平成 23 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和
 代表者名 代表取締役社長 石 川 俊 彦
 (J A S D A Q コード番号 9 6 5 8)
 問合せ先 取締役執行役員
 管理本部長 野 崎 正 幸
 (T E L 0 3 - 5 7 3 0 - 3 6 5 5)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

商号	属性	議決権所有割合（％）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
(株)日立ソリューションズ	その他の関係会社	36.2		36.2	
(株)日立製作所	その他の関係会社		36.2	36.2	東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所、札幌証券取引所、ニューヨーク証券取引所

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号及びその理由

商 号	理 由
(株)日立ソリューションズ	資本・業務提携を行っており、議決権の比率が 36.2%である筆頭株主であります。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社と(株)日立ソリューションズは、平成 17 年 12 月 28 日に資本・業務提携を行いました。この資本・業務提携の目的は、両者による経営資源の相互活用を通して双方の企業価値を極大化し、各々の事業基盤及び経営基盤を強化することにあります。当社のコンサルティングや会計システム構築におけるノウハウが、(株)日立ソリューションズの大規模開発遂行力及び高度な IT 技術力と補完関係にありますので、両者の協力により、提供するソリューションの高度化及びお客様満足度の向上に資するものと考えております。

なお、両者は事業の運営及び取引において、お互いの経営方針及び経営の自主性を尊重することで合意しております。

上記業務提携を推進するために、非常勤取締役 1 名と出向者 1 名を受け入れており、経営情報の交

換や業務提携の円滑な推進に寄与しております。一方で当社の取締役会は7名（平成23年3月31日現在）で構成されておりますので、非常勤取締役の受入を行っても独自の経営判断が行える状況にあると考えております。また、出向者の受入数もわずかであり、事業活動に影響を及ぼすものではありません。当社は今後とも、自立性を保持した中での協業推進を図ることにより、一定の独立性を確保してまいります。

なお、親会社等兼任取締役の就任状況や出向者の状況は、前述のとおり、独自の経営判断を妨げるほどのものではなく、親会社等からの一定の独立性が確保されているものと認識しております。

【役員の兼務状況】

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
非常勤取締役	山崎 英二	(株)日立ソリューションズ 常務執行役員	業務提携の円滑な推進 経営情報の交換

開示日現在の状況を記載しております。

【出向者の受入状況】

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向受入理由
営業統括本部	1名	(株)日立ソリューションズ	業務提携の円滑な推進

開示日現在の状況を記載しております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

平成23年3月期において、支配株主等との間に開示すべき重要な取引はありません。

5. 親会社等が継続開示会社等ではない旨

(株)日立ソリューションズは、継続開示会社等ではありません。

6. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係

将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係に変更の予定はありません。

以上